

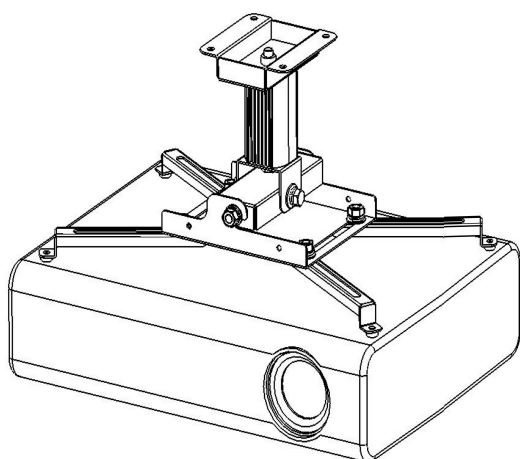
プロジェクター天吊り金具 *Spider II* <スパイダー2>

KG-SP2W / KG-SP2B

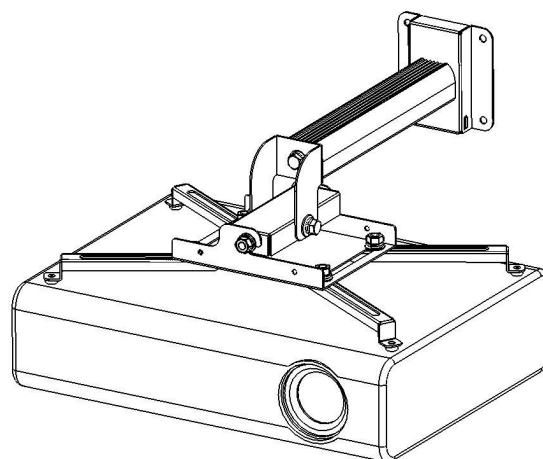
取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品を正しくお使いいただくために、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

完成図 (天井付け)



完成図 (壁付け)

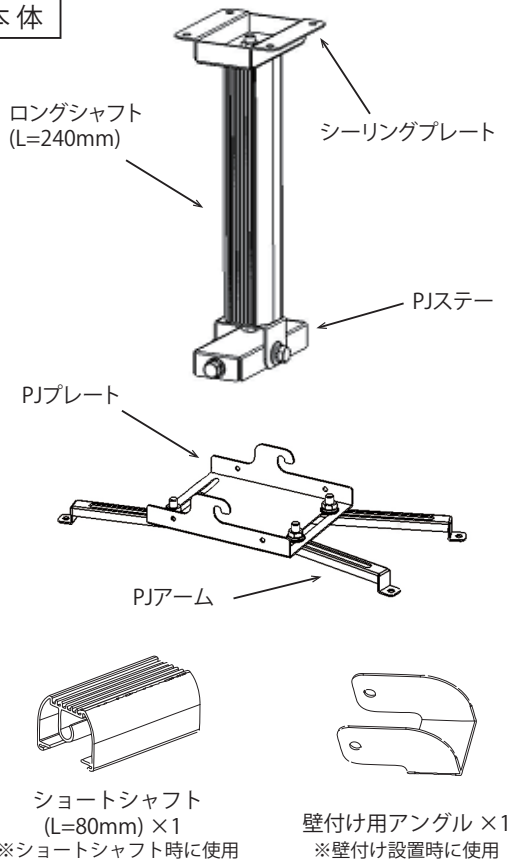


株式会社シアターハウス

〒910-0122 福井市石盛町613
TEL 0776-56-0325 / FAX 0776-56-2647
e-mail shop@theaterhouse.co.jp

内 容 物

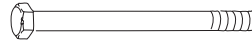
本体



PJアーム×1、ワッシャー、M8板ナット×1、六角ボルト (M8×15) ×1



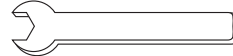
ショートシャフト用ボルト (M8×100) ×1
※ショートシャフト時に使用



ゼロシャフト用ボルト (M8×15) ×1
※ゼロシャフト時に使用



六角スパナ ×1
※各種ナット締付け時に使用



M8ナット+ワッシャー類 ×2ペア
※PJステー固定用

プロジェクター固定用ネジ (M4×12) ×4



プロジェクター固定用ネジ (M5×12) ×4



背面カバーシート ×3 (41mm×79mm) 白色or黒色



ご 注 意

① シーリングプレート固定用ネジは付属しておりません。

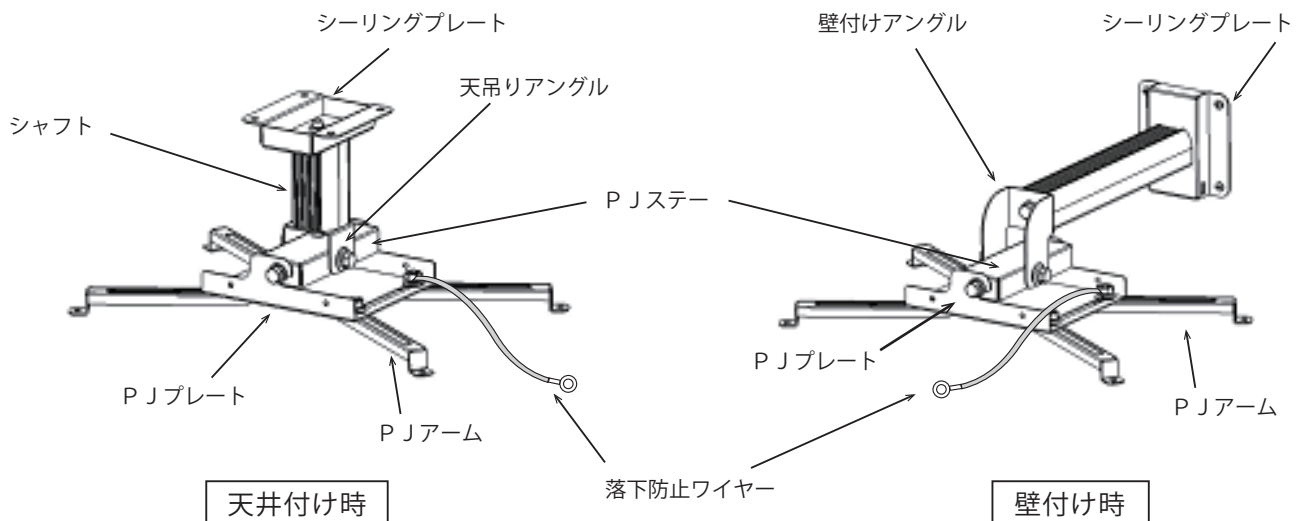
天井は石膏ボード、木、コンクリート、鉄骨等いろいろ考えられます。材質にあった適切なネジを準備してお使いください。すべての設置状況に対応したネジを付属させるのは困難です。何卒ご理解ください。

② プロジェクター固定用ネジ(M4・M5)は2種類だけ付属しております。

このネジでプロジェクターを固定できない場合は適切なサイズのネジをご用意してお使いください。

プロジェクターは数百種類が出まわっており、それら全てに対応するネジを付属させるのは困難です。何卒ご理解ください。

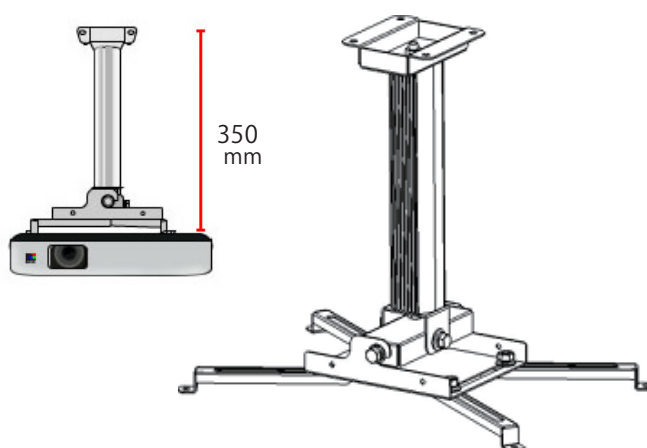
各 部 品 の 名 称



設置バリエーション

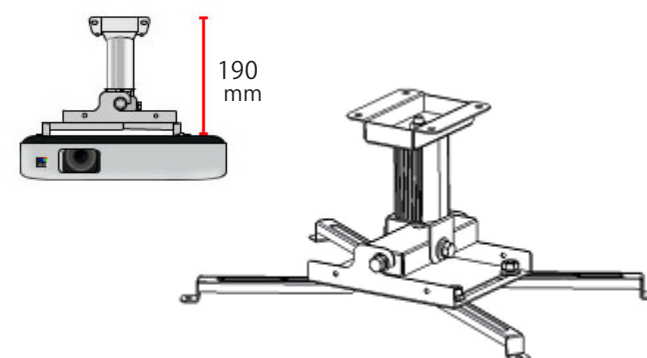
天井付けロングシャフト

製品出荷時の標準状態です。
L=240mmのロングシャフトをご使用の場合は、天井～プロジェクター天面までの距離が350mmとなります。



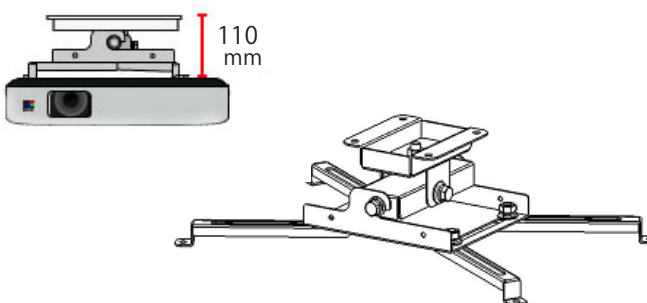
天井付けショートシャフト

シャフトを『ショートシャフト』に交換します。
L=80mmのショートシャフトをご使用の場合は、天井～プロジェクター天面までの距離が190mmとなります。



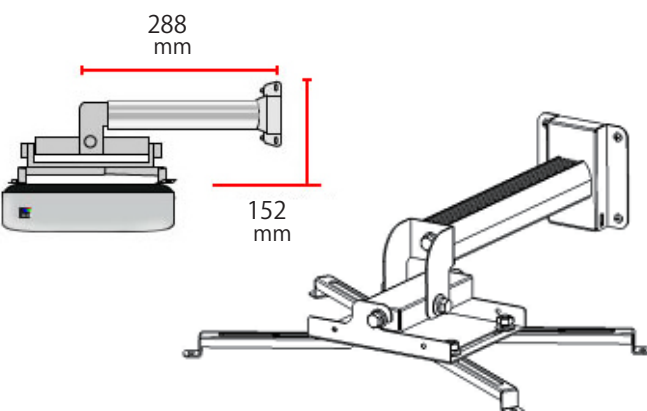
天井付けゼロシャフト

製品出荷時の標準状態からシャフトを取り外します。
シャフトを削除することにより、天井～プロジェクター天面までの距離が110mmとなります。



壁付けロングシャフト

製品出荷時の標準状態から天吊りアングルを『壁付け用アングル』に変更します。
壁付け用アングルをご使用の場合は壁～プロジェクター天面までの距離が152mmとなり、壁～吊り金具の中心までの距離は288mmとなります。



取付方法

① プロジェクターのネジ穴を確認します。

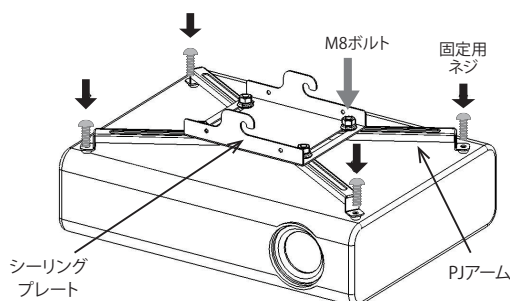
プロジェクターを裏側に向けてネジ穴を確認してください。製品出荷時のPJプレートにはPJアームが3本取り付けられています。プロジェクターのネジ穴が4ヶ所ある場合は、付属のPJアームを1つ追加し取り付けてください。



基本的にプロジェクターは天吊りできるようになっておりますが、DVD一体型プロジェクターなど一部の特殊プロジェクターは対応しておりません。裏面にネジ穴が見つからない場合は、プロジェクターの底にある高さ調整用の足を取り外してそのネジ穴を天吊用として使う機種もございますので、ご注意ください。

② プロジェクターとPJアームを固定します。

プロジェクターを裏返しにして、PJプレートを載せ、PJアームの位置がネジ穴に合うように調整します。プロジェクター固定用ネジとして、「M4×12mm」「M5×12mm」の二種類を同梱しておりますので、ネジが使用可能であれば付属ネジを使用しPJアームを固定します。(M4は直径4mm、M5は直径5mm)



※図はPJアーム4本で固定する場合

● 固定する時のポイント

小さいサイズのプロジェクターや、ネジ穴がプロジェクター本体の内側にある場合は、ネジ穴がPJプレート面に隠れてしまいます。そのような場合は、PJプレート・PJアームを一旦分解し、プロジェクター本体にPJアームを先に固定してください。PJアームの位置を決め、しっかりとネジ留めした後に、PJアームをPJプレートに固定してください。

③ PJプレートのボルトを固定します。

PJアームを固定できたら、付属の六角スパナでPJプレートのM8ボルトを締めてしっかり固定してください。PJプレートのフック部分に本体(シャフトとシーリングプレート)を引っ掛け、一度ゆっくりと持ち上げてみてください。重心が合っていないとプロジェクターが傾きやすくなります。傾く場合は、重心がとれるようボルトを緩めて再度PJアームの位置を調整してください。

⚠ PJアームをプロジェクターに固定する際の注意点

同梱の付属のネジが合わない場合は、お客様側でプロジェクターに合うネジをお買い求めください。

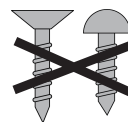
【使用可能ネジ】

- ・ナベ頭
- ・先端が尖っていないもの
- ・太さ：M3～M6



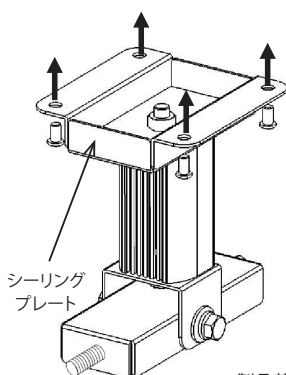
【使用できないネジ】

- ・頭が平らなタイプ
- ・先端が尖っている
- ・長すぎる



④ 本体のシーリングプレートを天井に固定します。

プロジェクターを設置する位置を決めます。左右のズレは映像が歪む原因となりますので、プロジェクターのレンズ部分が必ずスクリーンの中心線上に位置になるようにしてください。天井の設置場所を決め、適切なネジ・ボルト等を使用してシーリングプレートを固定します。



⚠ プレートを取り付けるネジについて

シーリングプレートを留めるネジは本製品には付属しておりません。天井の構造、材質に合わせたネジを同梱するのは困難であるため、お客様自身でご用意していただくことになります。十分に下地まで届く長さのネジを、お近くのホームセンターにてご購入ください。

⚠ 天井が石膏ボードの場合

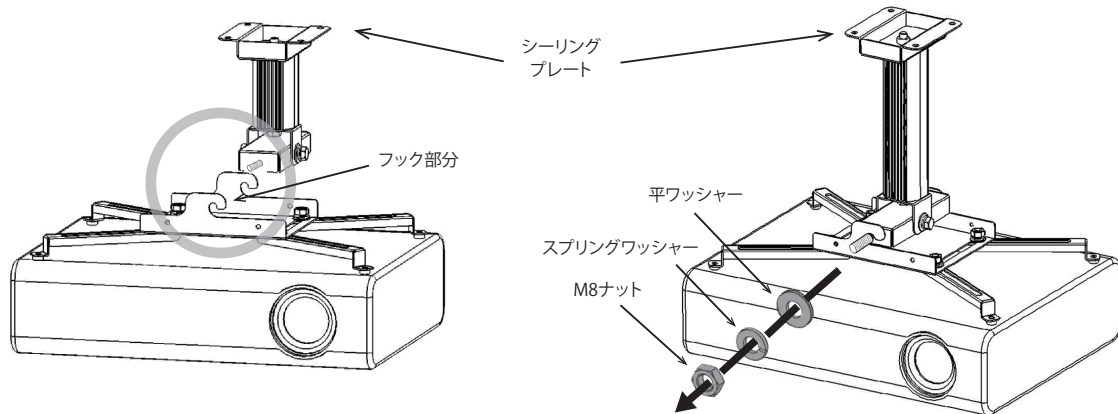
直接、石膏ボードに取付けると落下の危険があり大変危険です。天井が石膏ボードという場合には、あらかじめ設置箇所を下地を入れておくことをおすすめします。シーリングプレートの大きさは100mm×100mmです。下地に使うベニヤ板にはそれ以上の大きさで厚みが10mm以上のものを用意してください。

※ 製品落下に関する危険性は設置方法に依存します。設置に関して自身のない方は、専門の業者等に依頼することをおすすめします。

取付方法

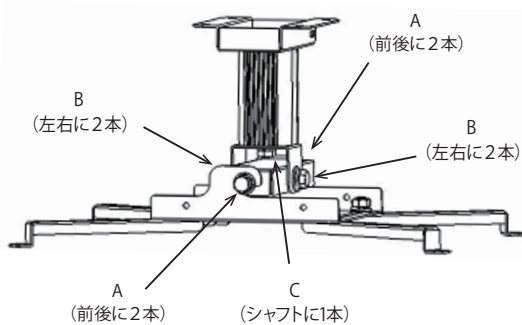
⑤ 天井に設置したシーリングプレートにプロジェクターをセットします。

プロジェクターを持ち上げ、PJプレートのフック部分にシーリングプレートを引っ掛けます。
平ワッシャー、スプリングワッシャーの順にボルトに通し、最後にM8ナットを指で仮締めします。



⑥ 角度調整ネジで画面位置を調整します。

プロジェクターから映像を投射し、映像の位置とスクリーンが合うようにプロジェクターの角度を調整します。



[A] 左右の傾き … 映像の上下位置を調整

斜めに調整することができ傾斜天井でも設置できます。

[B] 前後の傾き … 映像の左右傾きを調整

斜めに調整することができ傾斜天井でも設置できます。

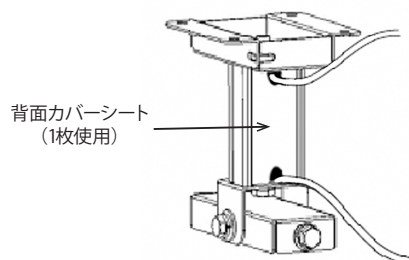
[C] 左右の回転 … 映像の左右位置を調整

左右前後の調整が完了後、付属の六角スパナを使ってしっかりと締め付けを固定してください。

⑦ 配線処理をします。

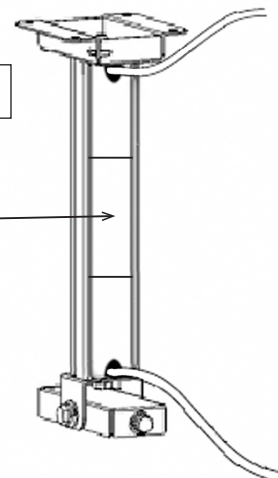
シャフトの中は空洞になっていて、映像用ケーブル(HDMIケーブルなど)が収まるようになっています。プロジェクターの電源コード、ビデオケーブルなどをシャフトの中に収納します。ケーブルの太さにもよりますが、3本までなら楽に収まるでしょう。製品に付属している背面カバーシートでケーブルを隠します。シャフトの長さに応じてシートをハサミでカットし、調整してください。

ショートシャフトの場合



ロングシャフトの場合

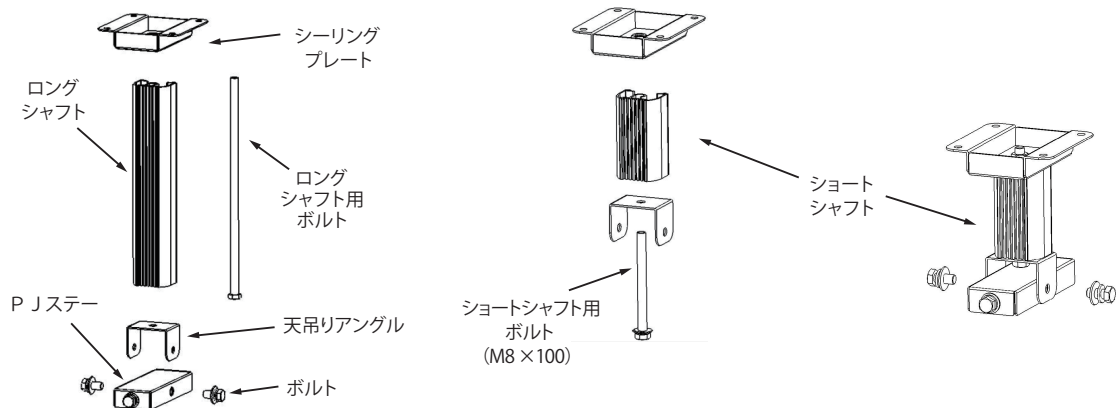
背面カバーシート
(3枚使用)



シャフトの交換方法

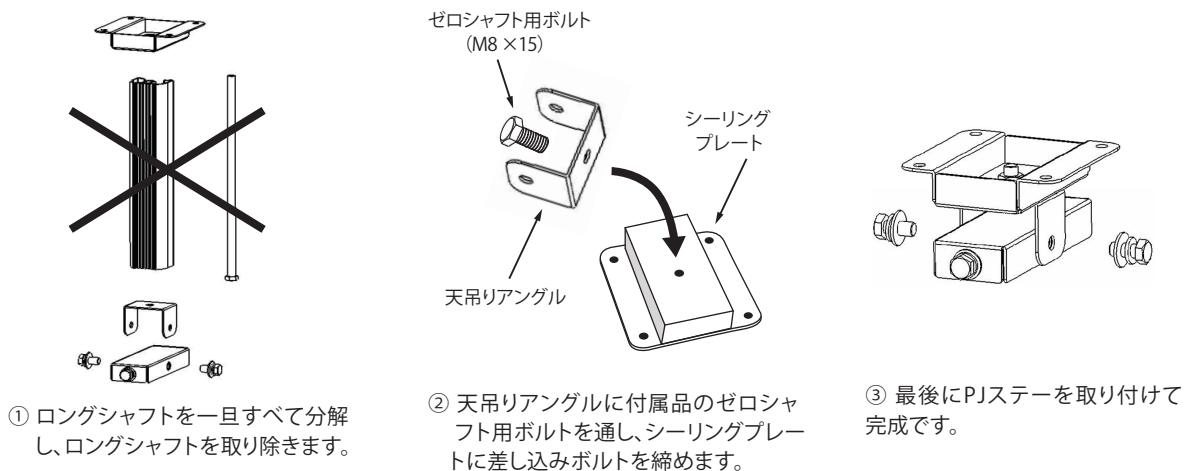
スパイダー-2は、天井高さに合わせてシャフトの組替えが可能です。さらに吹き抜け天井など、天井が高すぎるという場合には壁付け設置ができます。シャフト組替えに必要なパーツはすべて同梱されています。(製品出荷時点では340mmのロングシャフト仕様になっております。)

ショートシャフトに組替え



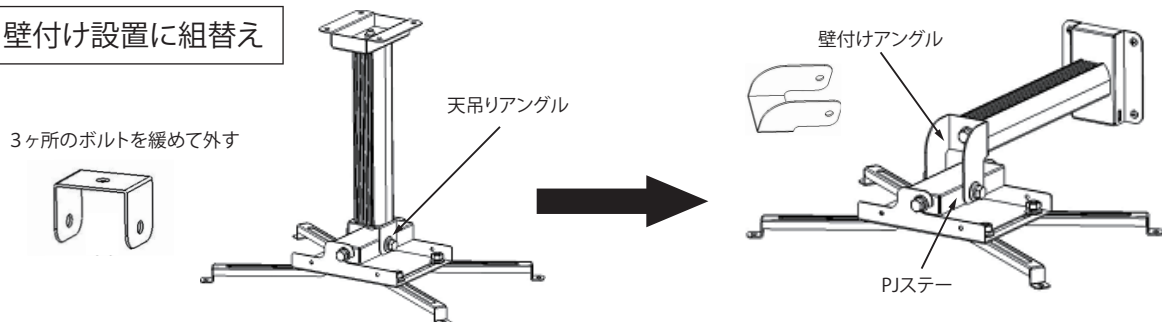
- ① ロングシャフトのボルトを緩めてPJステーを取り外し、一旦すべてバラバラに分解します。
- ② 付属品のショートシャフトとショートシャフト用ボルトを取り出し、ロングシャフトとロングシャフト用ボルトを交換します。
- ③ 天吊りアングル、ショートシャフトにボルトを差し込み、シーリングプレートに取付け、最後にPJステーを取付けて、ボルトを締めます。

ゼロシャフトに組替え



- ① ロングシャフトを一旦すべて分解し、ロングシャフトを取り除きます。
- ② 天吊りアングルに付属品のゼロシャフト用ボルトを通し、シーリングプレートに差し込みボルトを締めます。
- ③ 最後にPJステーを取り付けて完成です。

壁付け設置に組替え

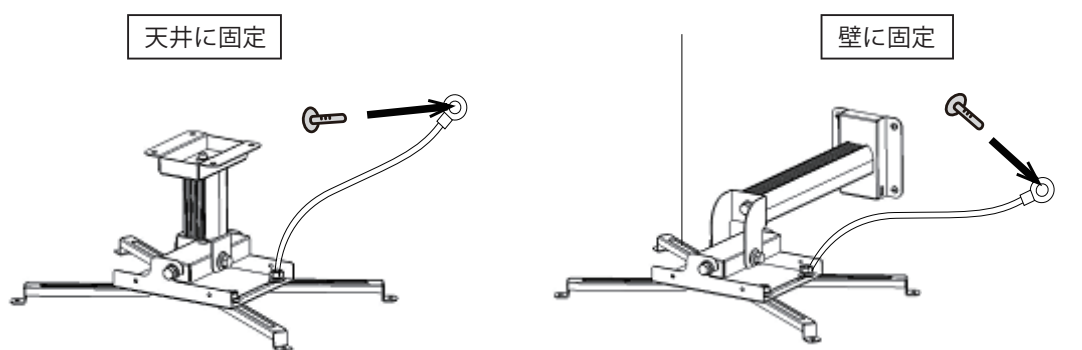


- ① ロングシャフトの先端についている天吊りアングルをボルトを緩めて取り外します。付属品の壁付けアングルを用意します。
- ② 壁付けアングル、ロングシャフトにボルトを差し込み、最後はPJステーを取付け、六角スパナでしっかり締めます。

ご使用上の注意点

● 落下防止ワイヤーについて

落下防止ワイヤーは万が一の製品落下を防止するものですので、製品ご使用の際は必ず取り付けてください。落下防止ワイヤーの片側はPJプレートにネジ共締めで固定してください。反対側は、天井あるいは壁にネジ等でしっかり固定します。下記の図のように、シーリングプレート固定ネジとは違う場所で固定してください。



● 設置する際の注意点

- ・ 新築・改築に設置する場合は、あらかじめ設置箇所にベニヤ板などの下地を入れておくことをおすすめします。
- ・ 天井が石膏ボードの場合は、直接設置すると落下の危険があり大変危険です。
- ・ 既存の部屋に取り付ける場合は、下地のある場所に天板を固定してください。下地がない場合は、下地と下地の間にベニヤ板などを渡して設置する方法もございます。ベニヤ板を下地に打つため、ネジは下地まで十分に届く長いものを使用してください。
- ・ 設置に自身のない場合は、専門の業者に依頼されることをおすすめします。

● プロジェクター天吊り金具の耐荷重

プロジェクター天吊り金具の耐加重は、十分に安全性を考慮して下記のように設定しております。

- ・ 壁付け・・・耐荷重10キロ
- ・ 天井付け・・・耐荷重20キロ

天吊り金具が正しく取り付けられていない場合は、この限りではありません。

製品の保証について

このたびは、シアターハウス製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。当製品は厳選なる品質管理及び検査を経てお届けしております。取扱説明書の注意書きに従った状態で、万が一保証期間内に故障した場合、下記の免責事項を除き、生涯保証とさせていただきます。

(※法人様の場合、ご購入から20年保証となります。)

※右のQRコードから保証内容をご確認ください。

製品保証について →



保証の免責事項

製品保証の免責事項として、下記をご確認ください。保証期間内でも次の場合は原則として有料とさせていただきます。

1. 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び破損
2. 当社の取扱説明書に記載されている使用条件環境の範囲を超えた使用による故障及び破損
3. 施工上不備に起因する故障及び不具合
4. お買い上げ後取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び破損
5. 落雷以外のその他天災地変、指定外の使用電源(電圧・周波数)、公害、塩害、ガス害(酸化ガス等)による故障及び損傷
6. 経年劣化による傷、汚れなど
7. 譲渡などによる所有者変更の場合(※(※ご購入者様以外は対象外です)
8. 諸般の事情(事業停止等)により製品保証サービスを維持できなくなった場合

保証書

お客様	お名前	TEL
	ご住所 〒	
ご購入日	お買上げ 年 月 日	

ご購入日、お客様情報についてはお客様ご自身にてご記入ください。(ご購入日:商品到着日)

※シアターハウスでは、ご注文時の情報(お名前、ご住所、お電話番号、ご注文日時等)を管理しております。保証書を紛失された場合でも、上記ご注文情報をお伝えいただくことで保証対応いたします。

株式会社 **シアターハウス**

〒910-0122 福井県福井市石盛町613

TEL: 0776-56-0325 / FAX: 077656-2647

E-mail: shop@theaterhouse.co.jp